

地域住民との連携による農空間保全

かんのんじ

観音寺地区農空間保全協議会（和泉市）

- 観音寺地区では、地元水利組合を中心に農地や水路、農道等の保全管理を進めてきたが、近年、後継者の減少により、担い手の負担が増大し、継続的な活動に支障が生じていた。
- 平成27年度に、地元水利組合と関係自治会で観音寺地区農空間保全協議会を設立し地域住民と連携した地域資源の保全管理を図っている。

【地区概要】

取組面積	13.27ha [田5.08ha 畑8.19ha]
農業用施設	開水路 1.9km パイプライン0km 農道 1.2km ため池 6箇所
主な構成員	水利組合、自治会
交付金	316千円 (R02)

活動開始前の状況や課題

- 一部施設で不具合・老朽化が生じ、施設の軽微な補修・長寿命化が課題となっていた。



取組内容

- 溝さらえや草刈り等を、自治会等と共にに行っている。
- 地域住民との交流を図るため、農地の一部に共同で花を植え、地域の景観形成に寄与すると共に、交流活動に積極的に取り組んでいる。



取組の効果

- 溝さらえや草刈り等を、自治会等と共にに行うことにより、担い手の負担軽減及び地域住民との交流が図られ、農地や施設への理解が進む。
- 都市農村交流活動に積極的に取り組むことにより、地域住民の参画・理解が促進される。

